

6号様式

排出量削減報告書

		☒ 新規		変更		
(宛先) 京都府知事		令和7年7月29日				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市伏見区竹田藁屋町50番地		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 増田医科器械 代表取締役 戸島耕二 電話 075-623-7111				
主たる業種	医療用機械器具卸売業		細分類番号	5	493	
事業者の区分	産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☒ 業務部門 運輸部門					
計画期間	令和5年4月～令和8年3月					
基本方針	使用したエネルギー量の可視化を行い、全社員が環境保全活動を意識し、環境負荷の低減に貢献する					
計画を推進するための体制	管理本部を中心に当該計画の進捗管理を行う。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (2-4)年度	第1年度 (5)年度	第2年度 (6)年度	第3年度 ()年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	226.0	211.1	236.2		トンパーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量					トン
	評価の対象となる排出の量	217.1トン	211.1トン	236.2トン		トンパーセント
	年度ごとの増減率(基準年度比)		-2.8%	8.8%		
	目標の根拠	DX化によるペーパーレスの実現、省エネ活動の推進をすることにより排出量削減を目指す				
具体的な取組及び措置の内容	1年目	全社員に対する節電活動への意識付けと、各営業所でLEDの普及と、本社のAi grisによる空調省エネシステムの導入で削減を行う。				
	2年目	全社員に対する節電活動への意識付けの強化				
	3年目					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	LEDと空調に特化した省エネシステムの導入					
特記事項	2024年度より、仕入倉庫の商品温度管理について厳正に対策をして欲しいと要請がありました。そのメーカー数も非常に多く、商品の大半は30度以下であれば問題ないものですが、昨今の気温上昇もあり、特に夏場7月から9月は夜間、休日の温度管理を実践するためには、一定の空調を使用せざるを得なくなりました。商品は人体に入る医療用商品があることより、否定はできないことより、その分使用電気が増加となりました。計画に対して増加となるのは心苦しいですが、再度計画を立て直して実践して参ります。					

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。